**≪ 第122回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫**

**1　開催年月日**　　　　　　　平成30年9月14日（金）17:30より

**2　開催場所**　　　　　　　沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

**3　委員出席**

委員総数　　　　　　　　　5名

出席委員数　　　　　　　　4名

出席委員氏名　　　　　　　荻生　昌平

　　　　　　　　　　　　　千野　慎一郎

　　　　　　　　　　　　　鈴木　宏和

　　　　　　　保坂　典子

欠席委員氏名　　　　　　　井上　純代

放送事業者側出席者名　　　杉山　康則

　　　　　　　　　　　　　澤井　宏幸

**4　議題**　　　　　　　　 　　 聴取番組名「台風12号接近に伴う緊急災害放送」

平成30年7月28日（土）19:00～19:30　放送分

パーソナリティ：植田航平

**5　審議内容**

（事業者側：澤井）　定刻になりましたので、只今から第122回番組審議会を開催致します。

本日、井上委員は都合により欠席となりますが、委員総数の2分の1以上の出席

となりますので番組審議会は成立致します。

本日、ご審議頂く番組は、7月末に台風12号が静岡県に接近したことにより、花

火大会が中止になったため、その報告と災害状況をお知らせすることを目的とし

て、緊急放送をテレビとラジオで同時で行った模様をご覧頂きたいと思います。

よろしくお願いします。

（　番　組　視　聴　）

（事業者側：杉山）　この放送については、沼津市が大変高く評価してくれました。しかし、CATVの

加入者でないと映像やデータ放送での災害情報は見れませんが、広くあまねく、

情報を提供する方法として、弊社にはYOUTUBEで流す設備があるので、

CATVに加入しなくてもスマホやPCで視聴することができます。但し、データ放

は視聴できないので、L字放送を使って、大事なことは文字で伝えることを考えて

います。また、災害時の緊急放送を深夜でも早朝でも運用できるように、今後体

制を作っていき、緊急時に役に立つ放送局と言われるように考えていきます。

（荻生委員長）　　それでは、審議に入りますが、今回は緊急災害情報とFMの役割として、まずは保

坂委員の方から、生活と女性の立場から緊急情報のあり方等、ご意見を頂きたいと

思います。

（保坂委員）　　パーソナリティーの方の声のトーンが良く、落ち着いてしゃべっているのが良い。避難

所の地区名を繰り返し詳しく言っているのがとても良い。風速や雨の強さの表現とし

て、数字だけだとピンとこないので、より詳しい表現をしてもらうとわかりやすくなる。

（鈴木委員）　　　イベント中止の報告もきちんとされていたので、良いと思う。避難勧告の出た地区を言っていたが、言葉ではピンとこなかったので、画面に文字を出してもらった方が良かった。ローカル線の情報や道路の冠水状況等がわかればより良くなると思う。

（千野委員）　　　初めて試みとのことで、課題はあるかと思うが、評価したい。パーソナリティーは落ち着いたしゃべりで良い。花火大会の中止はわかったが、その他にも色々なイベントがあったと思うので、そちらの影響もわかると良かった。また、避難状況に関して、風速や雨量等、数字的に理解できる話があれば良かった。

（荻生委員長）　　現在は情報社会と言われていますが、ただの情報じゃなくて、共通の正しい情報

を同時に得ることが一番大事だと思う。それを得るためにどうするか。常時、情報を

細かく流すシステムが欲しい。また、緊急情報の提供において、エフエムが聞けな

いエリア（ブラックエリア）はどうするのか、漁船に対する緊急情報はどうするのか。ア

ンテナ等の発信機能の確立等、受け側と発信側を整理することなどを今後考えて

いくことが必要である。最近、大丈夫と思って避難しないことが多くなり、判断を個人

にまかせる状況の中で、細かい情報を与えるのがエフエムの役割ではないか。

（保坂委員）　　　あとは、避難際して準備するものなどを言って頂くともっと良い。何を持っていったら良いかとか、具体的に話して頂けるとありがたい。

（荻生委員長）　　緊急の際に何を持っていくか、習慣づけするのが大事である。他に事業者側から

の意見を聞かせてもらいたい。

（事業者側：杉山）　情報提供に必要な情報カメラについて、狩野川や他にも色々なところを撮りたい

が、自前では限界があり、県や市のカメラを使用させてもらうなど、お互い情報を

共有して、地元のローカルな情報提供を目指していきたい。しゃべりについても、

市民の皆様に評価されるようなしゃべり方ができるよう勉強していきたい。

（荻生委員長） 地元の交通情報や災害情報について、地元の方に電話で情報をもらえたりするような、ポイントで得られるようなシステムを考えてもらいたい。

**6　審議会での意見についてとった措置について**

　　　各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作

りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう

指示します。

**7　審議会の内容の公表**

公表の方法　　自社ホームページ（<http://www.coast-fm.com/index.html>）にて公表

公表内容　　　番組審議会議事録

公表年月日　　平成30年10月1日

**8　その他の参考事項**

次回番組審議会は、平成30年11月9日（金）17:30より開催